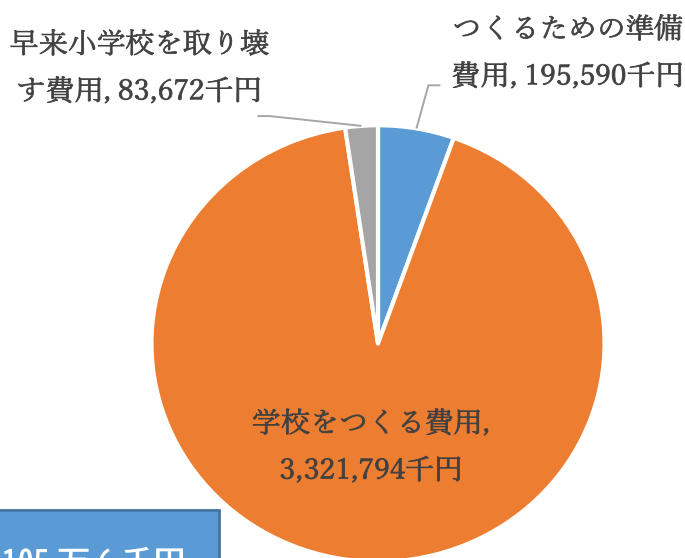


令和元（2019）年度  
～令和4（2022）年度の支出額

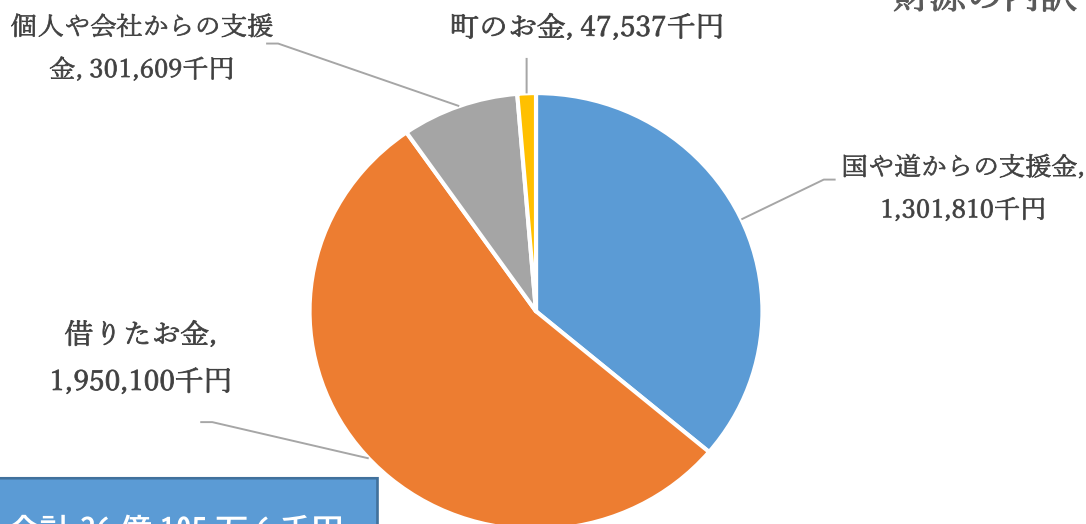
### 支出の内訳



合計 36 億 105 万 6 千円

令和元（2019）年度～令和4（2022）  
年度の支出に対応する財源

### 財源の内訳



合計 36 億 105 万 6 千円

#### 【財源の内訳について】

大きく4つに区分してご説明します。

#### ① 国や道からの支援金

国（文部科学省など関係省庁）や北海道から、補助金や交付金という名前で、学校をつくるための費用の一部を支援してくれています。目的に応じて様々な支援の方法があり、それらをすべて含めています。合計で13億181万円です。

#### ② 借りたお金

学校を建てるために借りたお金の額です。お金の借り方にも様々な種類がありますが、今回は借りた額の70%（14億円程度）を国で支援してくれるものを活用しています。合計で19億5,010万円です。

#### ② 個人や会社からの支援金

震災時に多くの方から寄付が寄せられました。また、ふるさと納税という仕組みでも多くの方が安平町を金銭的に応援してくれています。合計で3億160万9千円です。

#### ④ 町のお金

①～③でも埋められない部分を、通常の予算から支出します。合計で4,753万7千円です。

このほか、令和5（2023）年度にも早来小学校の取り壊し費用や外構工事費用は、①や②により行うことが想定されています。